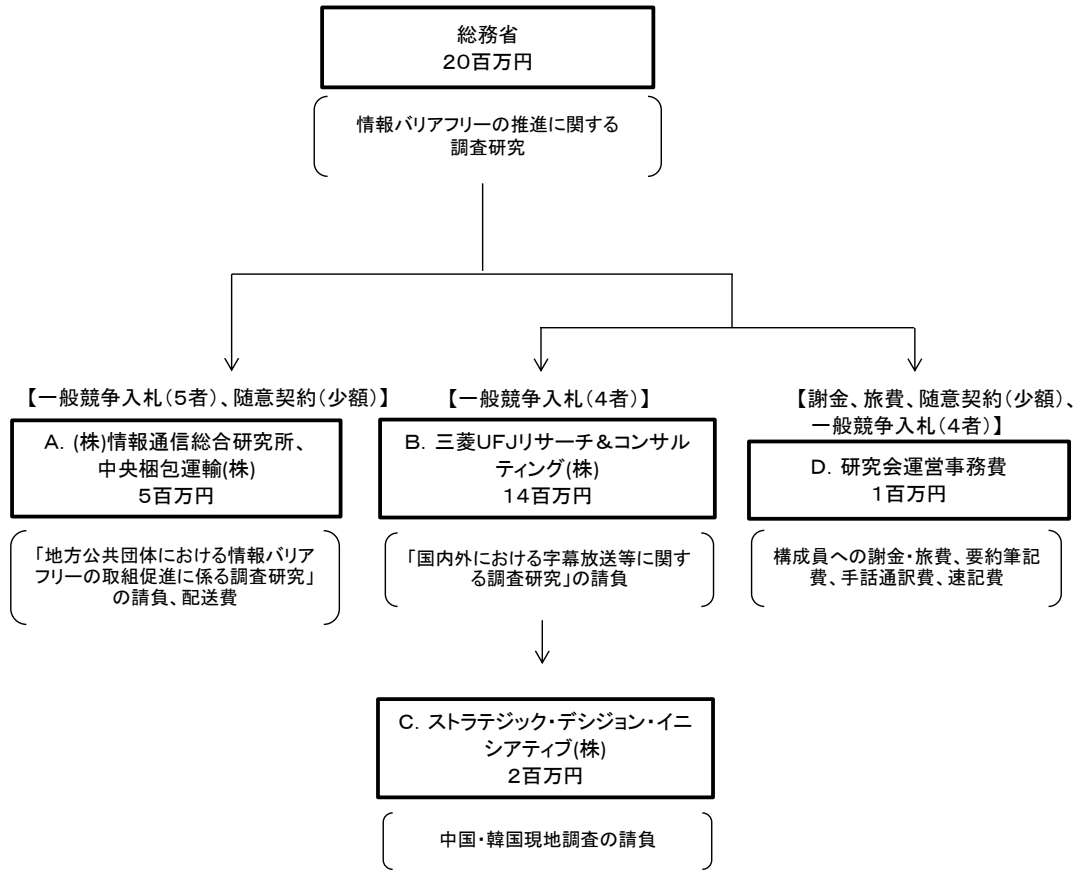


平成24年行政事業レビューシート (総務省)

<b>事業名</b>	情報バリアフリーの推進に関する調査研究		<b>担当部局庁</b>	情報流通行政局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成23年度		<b>担当課室</b>	情報通信利用促進課		課長 佐藤 安紀		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	V-2 情報通信技術高度利活用の推進				
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	総務省設置法第4条第65号		<b>関係する計画、通知等</b>	-				
<b>事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)</b>	通信・放送分野における情報バリアフリーの推進に向けた諸課題の抽出や対応策の検討等に資するため、国内外の字幕放送等や情報バリアフリー機器・サービスの調達推進に関する調査研究を実施し、障害者や高齢者のICT利活用を一層促進する。							
<b>事業概要 (5行程程度以 内。別添可)</b>	総務省が平成19年に策定した「視聴覚障害者向け放送普及行政の指針」の見直し(平成24年度目途)に向け、国内における視聴覚障害者のテレビ視聴状況や諸外国における字幕放送等の実施状況・関連制度等に関する調査を実施する。また、情報バリアフリー機器・サービス等の調達推進のため公共機関等における情報バリアフリー環境の整備状況等に関する調査及び普及啓発を実施する。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	36	0	0	
		補正予算	-	-	0	0		
		繰越し等	-	-	0	0		
		計	-	-	36	0	0	
	執行額	-	-	20				
執行率(%)	-	-	55.6%					
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	本調査研究は、通信・放送分野における情報バリアフリーの推進に向けた諸課題の抽出や対応策の検討等に資するために行うものであることから、定量的な目標設定は困難。		成果実績		-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	報告書の作成		活動実績 (当初見込み)	件	-	-	2	-
<b>単位当たり コスト</b>	10(百万円/件数)		算出根拠	作成した報告書数:2 単位当たりコスト=執行額/作成した報告書数 ※平成23年度実績に基づき算出				
<b>平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳</b>	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	-	0	0	平成23年度で事業終了				
	計	0	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業で調査するデータ等は「視聴覚障害者向け放送普及行政の指針」の見直し及び公共機関等における情報バリアフリーへの取り組みの促進に資するものであり、社会的ニーズ、優先度が認められるものである。なお、研究会の議論が予定より少ない開催回数でまとまったこと、調査研究の請負額が競争入札により予定価格より少なくなったことから利用率が大きくなっている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	利用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	2件の調査研究とも一般競争入札にて4社以上からの応募があり、競争性は確保されている。また、それぞれ、仕様書上の調査項目等は調査目的に鑑み必要最低限のものとしている。「国内外における字幕放送等に関する調査研究」については、調査の一部について再委託が行われているが、委託理由等の審査を経て承認しており、再委託に関する支出は合理的なものとなっている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	「国内外における字幕放送等に関する調査研究」で調査したデータ等は「視聴覚障害者向け放送普及行政の指針」の見直しに向けた検討の場である「デジタル放送時代の視聴覚障害者向け放送の充実に関する研究会」において、利用者ニーズ等の基礎データや参考事例として活用した。「地方公共団体における情報バリアフリーの取組促進に係る調査研究」は、現状把握と共に、課題抽出、改善・解決策の提案を取りまとめたもので、地方公共団体への提案等を通じて広く活用する予定。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<p>本事業のうち、「国内外における字幕放送等に関する調査研究」については、平成24年内を目処に実施予定の「視聴覚障害者向け放送普及行政の指針」の見直しに向けて、調査研究を行ったものであり、見直しの際には、調査内容を十分に活用する必要がある。「地方公共団体における情報バリアフリーの取組促進に係る調査研究」については、公共機関等における情報バリアフリーへの取り組みを促進させることを目的とするものであるが、調査内容が多く活用されることを目指し、公共機関等に対し、周知等の活動を十分に行う必要がある。なお、本事業は、平成23年度をもって事業を終了する。</p>	
予算監視・効率化チームの所見			
		平成23年度をもって事業終了	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		平成23年度をもって事業終了	
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
<p>「デジタル放送時代の視聴覚障害者向け放送の充実に関する研究会」ウェブサイトURL(総務省ホームページ内)  <a href="http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/digital/index.html">http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/digital/index.html</a></p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	新23-0011

※平成23年度実績を記入



**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.(株)情報通信総合研究所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	研究員人件費	2.7			
その他	アンケート調査関係事務費、旅費、一般管理費	2.2			
計		4.9	計		0
B.三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	研究員人件費	9.8			
委託費	ストラテジック・デジジョン・イニシアティブ(株)(中国・韓国現地調査)	1.7			
その他	アンケート調査関係事務費、報告書印刷・発送費、一般管理費	2.2			
計		13.7	計		0
C.ストラテジック・デジジョン・イニシアティブ(株)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査費	研究員人件費、通信費、一般管理費	1.7			
計		1.7	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)情報通信総合研究所	「地方公共団体における情報バリアフリーの取組促進に係る調査研究」の請負	4.9	5	76.4%
2	中央梱包運輸(株)	「みんなの公共サイト運用モデル」及び「ウェブアクセシビリティ評価ツール」の公共機関等への発送	0.5	随意契約(少額)	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)	「国内外における字幕放送等に関する調査研究」の請負	13.7	4	78.9%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ストラテジック・デザイン・イニシアティブ(株)	「国内外における字幕放送等に関する調査研究」の請負における中国・韓国現地調査の請負	1.7	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)大和速記情報センター	研究会開催に係る速記録の作成	0.2	4	100%
2	社会福祉法人東京聴覚障害者福祉事業協会東京手話通訳等派遣センター	研究会開催に係る手話通訳者の派遣	0.1	随意契約(少額)	—
3	(財)全日本ろうあ連盟	研究会開催に係る手話通訳者の派遣	0.1	随意契約(少額)	—
4	個人A	研究会出席に係る謝金、旅費	0.1	—	—
5	個人B	研究会出席に係る謝金	0.1	—	—
6	個人C	研究会出席に係る謝金	0.1	—	—
7	個人D	研究会出席に係る謝金	0.1	—	—
8	個人E	研究会出席に係る謝金	0.1	—	—
9	個人F	研究会出席に係る謝金	0.1	—	—
10	個人G	研究会出席に係る謝金	0.1	—	—